

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわりくらぶ第2教室		
○保護者評価実施期間	令和7年1月10日		～ 令和7年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和7年1月10日		～ 令和7年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されている。	管理者を中心とし、こどもと保護者のニーズをくみ取り個別支援計画を作成しています。	個別支援計画をもとに、個別学習の充実を図り、こども達への支援が充実できるようにしていきます。
2	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われている。	職員間で話し合う時間をつくり、共通理解の下支援を行っています。	職員間で共有したことを、保護者にも理解していただきながらこども達にとって、最善の利益を考慮出来るようにしていきたいと思います。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	事業所アンケートの結果よりご意見いただきましたが、児童1人に合わせた床面積の確保は十分にできております。	今後も机などの配置等を考え、活動のしやすい環境づくりをしていきます。
2	事業所では、災害発生時や事故発生時の対応について、保護者に周知・説明すること。	保護者の方へ必要な情報発信を行っていく必要がある。	個別に説明させていただく他にも、別の手段での情報発信をしていけるか検討を行う。